

男1 長崎県 vs 熊本県

開催場所	東京体育館TD	開始時間/終了時間
試合区分	男1	主審
開催期日	2016年03月29日	副審

長崎県	56	6	1st	10	52	熊本県
		14	2nd	10		
		13	3rd	11		
		15	4th	17		
		8	OT1	4		

テーブルレポート

長崎県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	森下 颯真	19	1	6	4	0
5	*	山本 康瑛	4	0	2	0	2
6		並川 隼我	0	0	0	0	0
7	*	鎌石 雅也	4	0	2	0	3
8	*	島田 航弥	6	0	3	0	1
9		稲田 大将	3	0	1	1	1
10		喜多 伊総	7	0	3	1	0
11		百崎 大農	0	0	0	0	0
12		小川 千寛	0	0	0	0	0
13	*	柴崎 雅也	10	0	3	4	2
14		米須 玲音	3	1	0	0	0
15		今村 楓	0	0	0	0	0
HC 梅崎 信久/ TEAM							0
合計			56	6	40	10	9

熊本県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	跡部 晃基	0	0	0	0	1
5		清成 太智	5	0	2	1	0
6		吉田 健人	11	3	1	0	4
7	*	脇 真大	3	1	0	0	0
8		木本 力斗	0	0	0	0	0
9		中山 莉久	0	0	0	0	0
10		山崎 亮	2	0	1	0	1
11	*	内尾 聡理	12	0	5	2	1
12		岩崎 竜征	0	0	0	0	0
13		赤塚 大樹	0	0	0	0	0
14	*	岩下 恵達	16	0	8	0	5
15	*	藤本 翼	3	0	1	1	1
HC 増永 純治/ TEAM							0
合計			52	12	36	4	13

S スターター PTS 総得点 3P 3ポイントシュート 2P 2ポイントシュート FT フリースロー F ファウル

レポート

決勝トーナメント男子1回戦、Dコートは九州勢同士の対戦。立ち上がり、長崎は#4の得点力、熊本はリバウンドからの速攻が光る。第2ピリオド、熊本#14の連続得点でリズムに乗りたいが、長崎も必死のディフェンスで流れを渡さない。逆に、スティールから長崎が熊本に追いつき、20-20で前半を折り返す。

後半も長崎はディフェンスからオフェンスリズムをつかみ、熊本もインサイドプレーで加点し、お互い流れを譲らない。第4ピリオド、長崎#10、熊本#11などの得点で一進一退の攻防が続く中、残り47秒からそれぞれシュートが決まらず、48-48のまま延長戦へ。

延長戦、先に点を取ったのは熊本。しかし、長崎もフリースローやリバウンドの粘りで応戦。長崎2点リードの残り25秒、長崎#13のゴール下シュートに、熊本がたまらずファウル。このフリースロー2本を確実に決め、56-52で決着。最後まで勝敗の行方の分からない、白熱したゲームであった。